

パソコンの録音再生回路

Windows7の音声回路についての記事はたくさんありますが、どれも文字と絵ばかりで、アナログ人間の私には理解できませんでした。そこで、ネット上の記事を参考に実際にパソコンを動かし、信号の流れが一目で判るような図面を描いてみました。ただし、そのためには、アナログ風にかざるを得ず、実際のデジタル回路とは全く異なっていると考えられます。

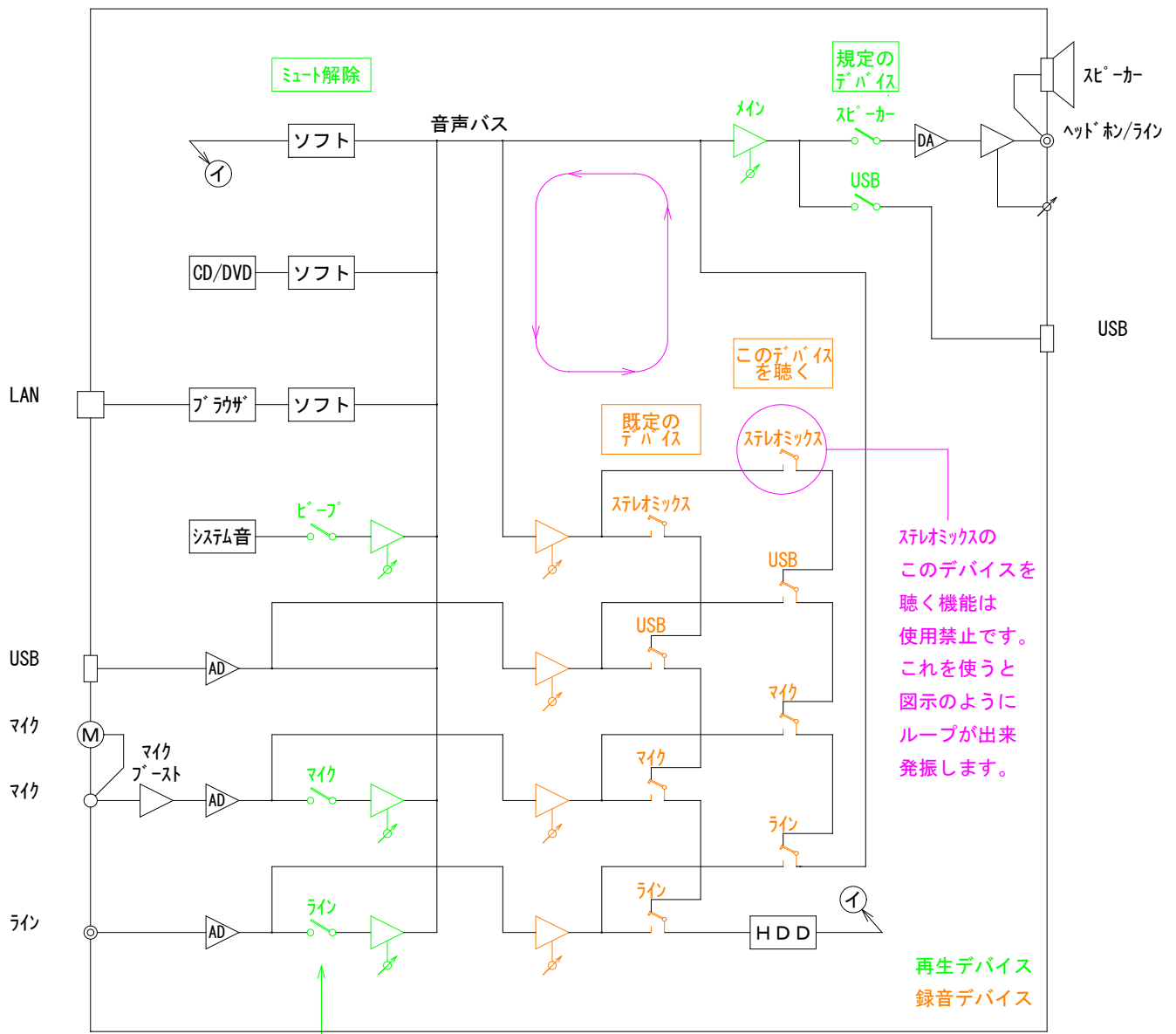
音声回路は、パソコンによって大きな違いがあります。

- マイク入力がない ——— 普通のパソコンにはあります。
- マイク入力とライン入力が兼用 ——— 切り替え機能が有るはずですが。
- ライン入力がない ——— 普通のパソコンは、無いものが多い。
- ステレオミックスがない ——— 無いパソコンが多くなってきている。

タスクバーのスピーカアイコンを右クリックし、下記のテーブルを表示させ、状況に応じた必要な設定を行います。

音量ミキサーを開く 再生デバイス 録音デバイス サウンド ボリュームコントロール

再生デバイス又は録音デバイスの空域で右クリックし、無効なデバイスおよび切断されているデバイスも、表示するようにします。



スライダーの右側に有るスピーカボックスです。
 駐車禁止マークが付いていれば、ミュート中です。

再生デバイス
 録音デバイス

ステレオミックスの
 このデバイスを
 聴く機能は
 使用禁止です。
 これを使うと
 図示のように
 ループが出来
 発振します。